**一般財団法人日本規格協会　総合標準化相談室　御中**

|  |
| --- |
| **（パートナー機関申込用）****『新市場創造型標準化制度』活用面談申込書** |
| **１．パートナー機関名** |
|  | **①機関名** |  |
| **②担当者名** |
| **・部署名** |  |
| **・氏名** |  |
| **③担当者連絡先** |
| **・電話** |  |
| **・E-mail** |  |
| **２．相談元企業名** |
|  | **①企業概要** |
| **・企業名** |  |
| **・住所及び〒** | **〒** |
| **・事業内容** |  |
| **・主な商品等** |  |
| **・企業HP** |  |
| **②企業規模** |
| **・資本金** |  | **（万円）** |
| **・売上高** |  | **（万円）** |
| **・従業員数** |  | **（人）** |
| **③担当者** |
| **・部署名** |  |
| **・役職** |  |
| **・氏名** |  |
| **④担当者連絡先** |
| **・電話** |  |
| **・E-mail** |  |

**提出日**：

|  |
| --- |
| **３．**面談に当たっての事前確認事項※貴社の「会社案内」及び「製品・技術の概要を示す簡潔な資料」等をできるだけ添付してください。 |
|  | 1. 標準化テーマ（貴社の製品又は技術）について記載してください。
 |
|  |
| 1. 標準化テーマに関する貴社の製品又は技術の概要・特長等について具体的に記載してください。
 |
|  |
| ③ 標準化テーマに関する貴社の製品・技術と類似する製品又は技術がある場合は、その製品・技術との相違点及び技術的優位性を有する点について記載してください。 |
|  |
| ④ 標準化テーマに関する貴社の製品・技術に関する強制法規の有無、ある場合は、その関係性についても分かる範囲で記載してください。 |
|  |
| ⑤ 標準化活用に至った貴社が抱えている課題（市場拡大・コストダウン、製品差別化等）について記載してください。また、標準化活動を進めるに当たり、人材・資金の確保ができるかどうかについても記載してください。 |
|  |
| ⑥ 標準化テーマに関して、既存規格の有無について記載してください（既にJIS、国際規格（ISO・IEC等）、団体規格等がある場合には、具体的に記載してください）。 |
|  |
| ⑦ 標準化テーマに直接関係する知的財産について、弁理士のサポートもしくは社内の知的財産部門（特許部門）で検討が行われているか？ |
| **□はい　　　□いいえ** |
| ⑧ 標準化テーマに直接関係する貴社保有の知的財産権（特許・実用新案・意匠・商標等）等の出願・取得状況について記載してください。 |
|  |
| ⑨ 標準化テーマに直接関係する知的財産権を保有する場合、貴社におけるオープン・クローズ戦略を簡潔にお聞かせください。 |
|  |
| ⑩貴社が関係する業界団体・競合他社等との係わり状況について記載してください。また、標準化活動への支援・協力が受けられる可能性の有無についても記載してください。 |
|  |
| ⑪その他（特に相談したい事項等について記載してください。） |
|  |
| **４．面談希望日** |  |
|  | **・第一候補日****・第二候補日****・第三候補日** |  |
| **５．面談希望場所** |
|  |  |
| **６．その他確認事項** |
|  | **□当該相談元企業に対して、本制度の諸条件（利用条件、免責事項、守秘義務等）を説明し、同意を得ている。****□当該相談元企業は、反社会的勢力及び反社会的勢力と関係を有する企業ではない。** |

**※一般財団法人日本規格協会は、「標準化活用支援パートナーシップ制度」実施要領に基づき、当該面談申込書の記載情報を適切に取り扱うものとします。**

**連絡先：JSA　総合標準化相談室　TEL: 050-1742-6025、E-mail: stad@jsa.or.jp**